公立大学法人横浜市立大学記者発表資料



平成 30 年 7 月 24 日 グ ロ ー バ ル 推 進 室

アジアの学生と市大生が英語で議論

アジア×横浜で知の相乗効果を狙う! 「ナノ・バイオ」と「サービス」の短期国際サイエンスプログラム

横浜市立大学は、この夏、海外の協定大学や横浜市姉妹都市大学等の学生を招き、グローバルな視野で新しい科学のパラダイムを考え、地球規模の諸課題を科学の視点で解決できるリーダーを育成することを 目的に2つのサイエンスプログラムを開催します。

今年度は、ナノ・バイオサイエンスの最前線を学ぶ7日間のプログラムとサービス・サイエンス、ソーシャル・イノベーションをテーマとした5日間のプログラムを実施します。アジアのトップ大学の学生が参加し、本学の学生と共にすべて英語で学び、フィールドワークやグループワーク等を通じ、国際的な視野を広げそれぞれの分野の理解を深めます。今年で12年目を迎えるサマープログラムは、2007年第1回の開催以来、今回の参加者も含め、累計で海外学生162名、本学学生331名が参加しています。

各プログラムの概要 (詳細のスケジュール表は裏面をご覧ください。)

プログラム名	YCU Science Summer Program 2018	2018 YCU Summer Program in Service Science for Social Innovation	
担当	生命ナノシステム科学研究科	国際総合科学部経営科学系	
テーマ	Frontier of Nano-Bioscience -Collaboration of Materials Science and Life Science - ナノ・バイオサイエンスの最前線 ~物質と生命の融合~	Service Science for Social Innovation (ソーシャル・イノベーションのためのサービス・サイエンス)	
開催日時	平成 30 年 7 月 30 日 (月) ~8 月 4 日 (土)	平成 30 年 7 月 29 日(日)~8 月 2 日(木)	
海外大学	台湾 国立台湾大学(台北)、 国立台湾科技大学(台北)、 国立台湾師範大学(台北)、 国立虎尾科技大学、 陽明大学(台北)	タイ アサンプション大学、タマサート大学、チェンマイ大学 ベトナム 貿易大学(ハノイ) マレーシア マレーシア科学大学 台湾 東海大学 インドネシア ハサヌディン大学	
参加人数	計 17 名	計 14 名	
本学の参加人数	51 名	21 名	
主な開催場所	金沢八景キャンパス	金沢八景キャンパス	

※台北(台湾)、ハノイ(ベトナム)は、横浜市のパートナー都市です。

【昨年度の様子】



プログラム期間中、取材が可能です。ご希望の方は、下記へご連絡ください。

お問い合わせ先

グローバル推進室担当課長 森谷 章子 Tel 045-787-2423

● 各プログラムの目的とスケジュール

(注) 両プログラムとも、特段の場所の記載がない場合、開催場所は横浜市立大学金沢八景キャンパスです。

(1) YCU Science Summer Program 2018 (生命ナノシステム科学研究科)

目的: ①海外参加学生は本学教員・学生との対話を行いナノ・バイオサイエンスの最前線について学ぶ。 ②本学学生は海外学生との交流を通して、新たな視点で当該テーマについて考察を深める。

日程	時間帯	内容
7/30	10:00-11:00	開講式・イントロダクション
(月)	11:00-12:00	金沢八景キャンパス キャンパスツアー
	13:00-14:30	講義 『LIP. 横浜の挑戦 ~未来を拓く! ライフイノベーション~』 (横浜市経済局ライフイノベーション推進課)
	14:45-16:15	講義 『Neural Networks and psychophysics』
	16:30-18:30	ウェルカムパーティ
7/31 (火)	10:00~11:00	講義 『Excited-State Proton Transfer (ESPT): theoretical study on principal photophysics of new chromophores, fluorescent molecular probes and luminescent materials』
	11:00~12:00	講義 『Computational Material Design of Two Dimensional Materials and Their Energy Applications』
	13:00~14:00	講義 『Bridges between Experiment and Theory on Catalytic Reactions』
	14:30~16:30	ポスター発表①
8/1	9:30~12:00	ファンケル総合研究所見学
(水)	14:30~16:00	JAMSTEC 横須賀本部見学
8/2 (木)	10:00~12:00	ポスター発表②
8/3	10:00~13:00	ラボツアー (各研究室を見学)
(金)	14:00~15:30 16:00~19:00	講義 『Application of liquid chromatography electrospray ionization tandem mass spectrometry to study the effects of genotoxic chemicals on living cells』 修了式、フェアウェルパーティ
8/4 (土)	9:00~12:00	エクスカーション (鎌倉)

(2) 2018 YCU Summer Program in Service Science for Social Innovation (国際総合科学部経営科学系)

目的: ①サービス・サイエンスとソーシャル・イノベーションとの関係を理解する。

②サービス・サイエンスがもたらす新たな未来、未来のサービス社会をデザインする。

③ソーシャル・イノベーションに向けたサービス・サイエンスの活用を考える。

日程	時間帯	内容
7/29	10:00-15:00	エクスカーション(鎌倉)<グループ行動、文化体験、観光>
(日)		
7/30	10:00-12:00	開講式・導入講義
(月)		Understanding the Relationship between Service Science and Social Innovation
	13:00-14:30	講義1『The Future of High-Tech Society from the Perspective of Service Science』
	15:00-18:00	ワークショップ『Designing the Service-Oriented Energy Society in 20XX』
7/31	10:00-13:00	フィールドワーク1 日本科学未来館見学
(火)	14:00-16:00	フィールドワーク2 パナソニックセンター東京見学
8/1	10:30-12:00	講義2『Application of Service Science and Technology to Social Innovation』
(水)	13:00-17:00	グループワーク1『Issues and Solutions regarding Service for Social Innovation in
		the Asian countries
8/2	10:00-12:00	グループワーク2『Issues and Solutions regarding Service for Social Innovation in
(木)		the Asian countries』
	13:00-16:00	プレゼンテーション『Issues and Solutions Regarding Service for Social Innovation in
		the Asian countries』
	16:00-17:00	修了式(修了証授与)
	19:00-21:00	フェアウェルパーティ